

えほんのおへや通信



2016年11月1日(火)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

今年もあと2ヶ月になりました。日ごとに寒さが増していく感じがします。赤いカラスウリが夕日に映える季節です。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」11月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「まねっこ ビュンビュン」</p> <p>イチシノロブ・ガンバートル文 / 津田紀子訳 / バーサンスレン・ボロルマー絵</p> <p>お母さんがビュンビュンと走ると、こうまもまねしてビュンビュンと走ります。お母さんが草をモシヤモシヤと食べると、こうまもいっしょにモグモグと食べます。</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「ふみきりくん」</p> <p>えのもとえつこ文 / 鎌田歩絵</p> <p>駅のそばに、はたらき者のふみきりくんがいました。電車がくると、ふみきりくんは赤い目玉をぴかぴかさせ、「かん、かん、かん、かん」とならしながら遮断機をおろします。</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「ひーじー」</p> <p>東郷聖美 作</p> <p>りつくんは、お父さんと一緒にひーじーの家に行きます。ひーじーはりつくんのひいおじいさん。歩くのがゆっくりで、ちょっと耳が遠いけれど、好物のプリンを食べながら、りつくんに面白いお話をしてくれます。</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「ことしのセーター」</p> <p>石川えりこ作・絵</p> <p>衣替えの季節です。主人公たち一家も、去年の冬物をほどいて新しく編み直すことにしました。お気に入りだったカーディガンをほどいてしまうのは少し寂しいけれど、新しいセーターがだんだん編み上がっていく様子は見ていてワクワクします。</p> 
<p>ちいさなながくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「はっぱの いえさがし」</p> <p>大崎清夏文 / 北島遊絵</p> <p>「ふしぎないろのはっぱのこ。なぜにとばされて どこからきたの」。周りの葉っぱと形や色を見比べながら、おうちを探してあげましょう。葉っぱの家探しの始まりです。</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「トマトさん」</p>  <p>作：田中清代 3歳から</p> <p>福音館書店</p> <p>ある暑い夏の日。真っ赤なトマトさんは小川に泳ぎに行きたくなりました。でも、体が重たいので転がることができません。悲しくなったトマトさんは涙をぼろりと落とします。</p> <p>この絵本はサンガこども園にあります。古くなり買い換えることにしました。</p> <p>※年齢は目安です。</p>
<p>【雑感】</p> <p>10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）は「読書週間」です。これは戦後まもなく「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と出版社などが集まり「読書週間」が開催されたのが始まりでした。</p> <p>平和な文化国家となった今、読書離れとなり、本を読まなくなったのはどういことでしょうか。物が豊富だからこと、その恩恵に被るべきなのだと思いますが。</p> 	